



がくしゅう しんちよくじょうきょう
学習の進捗状況について

がっこうが再開してから3か月が経ちました。年間指導計画の見直しや行事等の精選、夏季休業日の短縮等により、授業時数の確保に努めてきました。今のところ、どの学年においても年間指導計画通りに進んでおり、学習内容も概ね定着しています。今年度中に当該学年の学習内容を終えることができる予定です。

一方、子どもたちが楽しみにしていた学習や活動などが制限されたり、中止・延期になったりしているため昨年度のようなメリハリのある学校生活とは言えません。しかし、そんな中でも「がんばろう!」という意欲を持った子どもが多く、実に嬉しいことです。

2学期が始まり暑さによる疲れが見られていますので、今後も規則正しい生活、特にしっかりと睡眠をとることを心がけていただきたいと思います。

かんせんしゅう かんれん さべつ へんけん う
コロナウイルス感染症に関連する差別や偏見を生まないために

がつ にち きん あさ ぜんこうほうそう こ はな しょうかい
8月21日(金)、朝の全校放送で子どもたちに話したことを紹介します。

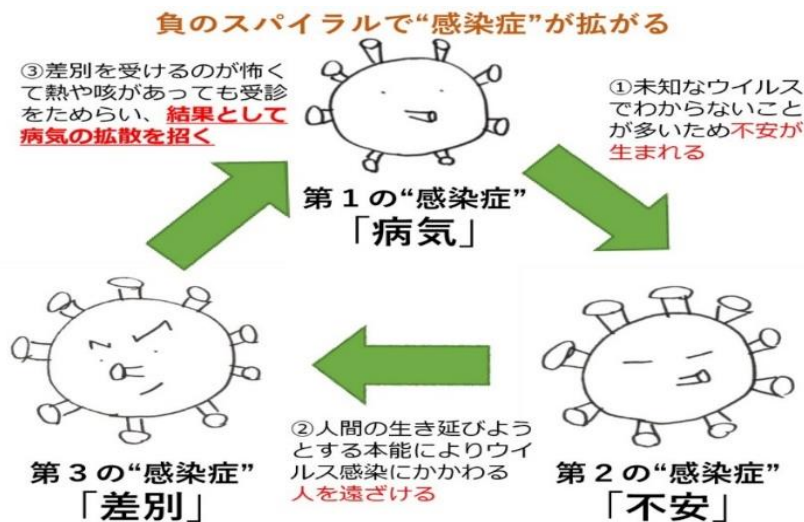
草津市でもコロナの感染者が少しずつ増えています。そのため、学校では皆さんと先生たちが力を合わせて「あかまで」の合言葉に取り組み、コロナにかからないように、そして広がらないようにと頑張っています。でも、どんなに努力をしてもコロナにかかることがあります。校長先生がかかるかもしれません。友だちやおうちの人がかかるかもしれません。

そんな時に大事にしてほしいことは、自分の周りでコロナに感染した人が出たとしても、その人を責めたり噂話をしたりして、つらい思いや嫌な思いをさせないようにしてほしいということです。その人を支え温かく見守るということです。もし、自分がコロナに感染したら、きっと温かく支えてほしい、見守ってほしいと思うはずです。

みんなの手で、この志津南小学校を「安心して生き生きと学べる学校」にしていきたいと思います。

《参考資料》「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう」日本赤十字社

この「感染症」の怖さは、病気が不安を呼び、不安が差別を生み、差別が更なる病気の拡散につながるのです。



3つの“感染症”は どうつながっているの？



